



平成21年1月29日

各 位

会 社 名 モロゾフ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 川喜多 佑一  
(コード番号 2217 東証・大証第1部)  
問合せ先 代表取締役副社長 松村 有芳  
(TEL. 078-822-5000)

## 特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年9月12日の中間決算発表時に公表しました平成21年1月期(平成20年2月1日～平成21年1月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

当社神戸深江浜物流センターの業務をアウトソーシングし、その使用を停止することを決定したため、当該資産について帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失380百万円を計上することいたしました。

#### 2. 平成21年1月期通期業績予想数値の修正(平成20年2月1日～平成21年1月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成20年9月12日発表)	27,800	500	550	250
今回修正予想(B)	27,900	600	650	50
増減額(B-A)	100	100	100	△200
増減率(%)	0.4	20.0	18.2	△80.0
(ご参考) 前期実績(平成20年1月期)	26,951	968	940	673

### 3. 修正の理由

売上高につきましては、バレンタインデー商戦、ホワイトデー商戦をはじめとするイベントの成功に加え、歳暮およびクリスマスギフトの健闘、焼菓子新商品の投入、デイリーユース向け商品の積極的展開などにより、前回予想を上回る結果となりました。損益面につきましては、カカオ類・乳製品類をはじめとする原材料費上昇などの費用負担の増加はありましたが、増収に加え、継続的な経費の圧縮などの効果により、営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。当期純利益につきましては、前述の減損損失（380百万円）計上などにより、前回予想を下回る見込みであります。

（注）上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上